

2.デュプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士授与に関する方針）

本校の教育理念に基づき、それぞれの学科ごとにどのような力を身に付けた者に卒業を認定し、専門士（高度専門士）を授与するのかを定める基本的な方針。学生の学修成果の到達目標ともなるものであり、静岡産業技術専門学校では以下に示す能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した学生に対してこれを認定します。

（1）全学科共通ポリシー

- 社会人としての倫理的責任を持ち、主体性と協調性をもって行動することができる。

（2）全学科共通ポリシーに加えて目指すべき専門分野に必要な力として学科別ポリシーを定める

【みらい情報科】

- 情報処理技術者として必要な基礎学力を持ち、情報工学分野に必要な知識・技能を身につけている。
- 地域社会のニーズを満たした安全な情報システム基盤を構築し、効果の測定及び評価ができる。
- システムの考え方や論理的な思考力・判断力を持って、課題・ニーズを発見し、開発プロジェクトを円滑にマネジメントできる。

【デジタル経営学科】

- 経営学の専門知識や幅広い教養を身に付けることで、現代社会の諸問題を把握し対処できる。
- 諸課題における現状把握と分析のために必要となる情報を利活用できる。
- 地域社会のさまざまな諸課題について、解決方法を提案できる。

【コンピュータ科】

- プログラミングの基礎技術を身に付け、最新技術を活用したアプリケーションの設計・開発を行うことができる。
- データベースを構築しシステムの設計・開発を行うことができる。
- ネットワーク、セキュリティの仕組みを理解し、安全かつ利便性のあるシステムの設計・開発を行うことができる。

【ゲームクリエイト科】

- ネットワーク、ハードウェア等のIT専門知識を身につけ、システムエンジニアとして必要なプログラムの設計、開発ができる。
- アクション、シューティング、ロールプレイング等のゲームプログラミングができる。
- ゲーム開発を構成する企画、シナリオ、CG（モデル、UI）等の制作ができる。

【建築科】

- 建築生産に必要な計画・法規・構造・施工などに関する基礎的知識を身につけている。
- C A D・C Gなどコンピュータの先端技術を活用し、効率的な設計と効果的なプレゼンテーションを行うことができる。
- 建築における設計プロセスを理解し、必要となる専門知識を複合的に活用したうえで、基本的な建築図面を作成することができる。

【C A Dデザイン科】

- 3次元CADを使用して、自動車・家電・玩具など製品の3次元モデルデータの作成ができる。
- 3次元モデルデータを基に、3Dプリンタで試作することやシミュレーションができる。
- 力学・加工・材料などの機械工学の基礎知識を身につけている。

【医療事務科】

- 医療従事者として必要となる基礎的な医学・薬学などの幅広い専門知識を習得し、それらを実践的に活用できる。
- 安心・信頼される医療現場での接遇を認識し、思いやりをもって行動することができる。
- 医療事務職に求められるI Tスキルを身につけている。

【こども保育科】

- 子どもの理解に必要な知識を持って、保育者として観察・対応することができる。
- 保育者としての視野と感性を持って、子どもの興味関心を理解し成長を促すために必要な技能（指導法）を身につけている。
- 保育者としての責務を理解し、集団での円滑な運営ができるための判断力と表現力を身につけている。